

◆『校種間（小・中）連携による子どもの生活習慣づくりの取組』

1中4小のPTAが連携した子どもの生活習慣づくりの取組

～^{け どう いん} 祁答院にここにこ家族10のやくそくの実践を通して～

鹿児島県薩摩川内市祁答院地域PTA連絡協議会

1 地域の概況について

祁答院地域は、鹿児島県のほぼ中央部に位置し、平成16年11月に川内市等と合併し、薩摩川内市となった。四方を山に囲まれ、蘭牟田池や蘭牟田温泉などの自然や観光資源に恵まれ、「森と湖と温泉の町」をキャッチフレーズにまちづくりを行っている。

また、県下に先駆けて学校教育にパソコンを導入し、教育的利用に関わる研究・実践に取り組む「パソコンの町祁答院」と名をさせ、教育に関心が高い地域でもある。

2 取組の経緯・目的

祁答院地域の1中4小は、平成18年度から小中一貫教育に取り組み、中1ギャップ（学習面、生活面の不適応）の解消に向けて、9年間を見通した教育活動を行っている。

そこで、祁答院地域PTA連絡協議会でも、これまで各单位PTAで取り組んでいた内容を見直し、基本的な生活習慣の確立に向けて共通実践事項を設定し、児童生徒の健全育成に向けて、1中4小のPTAが連携を図りながら取組を行っていくことにした。

祁答院にここにこ家族 ～10のやくそく～

《学習面》

- 1 読書・音読を毎日しましょう。
- 2 時間を決めて毎日机に向かいましょう。
- 3 宿題・自学で土日60・90にとりくみましょう。
- 4 机の上をきれいにしましょう。

《生活面》

- 5 登校する1時間前には、自分で起きましょう。
- 6 朝食を毎日しっかり食べましょう。
- 7 夕食時はテレビを消しましょう。
- 8 テレビやゲームのルールを家庭で決めましょう。

《運動面》

- 9 土日は家族で運動をしましょう。
- 10 家族で気持ちのよいあいさつをしましょう。

3 研究の実際

(1) 「祁答院にここにこ家族10のやくそく」の設定

平成19年6月に、児童生徒の生活面に関する実態調査を行った。調査項目の、「起床、就寝時刻」「朝食、排便の有無」「食事中のテレビ視聴やゲーム時間の有無」「読書の有無」等について、親子に回答してもらった。

その結果、テレビを見ている時間やゲームをしている時間が長いという課題が見えてきた。また、早寝・早起き・朝ご飯、あいさつなどの基本的な生活習慣を定着させていく必要があることが分かった。

そのために、まず、共通の行動目標を設定し、本地域のPTAが連携を図りながら、児童生徒のよりよい生活習慣を確立することが必要であると考えた。そこで、10項目の共通実践事項を設定して取り組んでいくことにした。また、ネーミングを親しみやすく、児童生徒に分かるように「祁答院にここにこ家族10のやくそく」とした。

【祁答院にここにこ家族10のやくそく】

(2) 地域PTA重点取組項目の設定

「祁答院にこにこ家族10のやくそく」の取組事項を各家庭に配付し、実践化に向けて継続した取組を依頼するとともに、祁答院地域PTA研究大会で、パネルディスカッションを行い、その必要性を保護者・地域の方々に理解してもらった。

中学校長をコーディネーターに、幼稚園代表、小中学校の父親・母親代表、学校長代表、高等学校長をパネラーとして、フロアーと熱心な討議を行った。小学校と中学校の発達段階の違いがあっても、基本的な生活習慣や学習習慣を身につけることの必要性を再認識する良い機会になった。特に、「家族で気持ちのよいあいさつをしましょう」を地域PTAの重点取組項目と位置づけ、各学校の学級PTAの取組事項に位置づけるとともに、のぼり旗を作成し、意識化を図った。



【祁答院地域PTA研究大会】



【のぼり旗を利用したのあいさつ運動】

(3) 保護者の共通行動目標の設定

「祁答院にこにこ家族10のやくそく」は保護者が繰り返し指導すれば身につくというものではない。まず保護者が見せる必要があるかということで、保護者の共通行動目標を設定することにした。各家庭で意識した取組を行ってもらうとともに、定期的に自己評価を行い、その後の指導に活かしてもらうようにしている。

保護者の目標	評価	
週1回は親子で本を読んだり、読み聞かせをしたりしましょう。	小 2. 1	中 1. 2
家庭学習した内容の確認を行い、コメントや励ましの言葉を必ずかけましょう。	小 2. 9	中 2. 3
保護者が早起きして、バランスの取れた朝食を準備しましょう。	小 3. 1	中 3. 2
夕食時や学習中はテレビを消すよう家族で話し合い、実行できるよう努力しましょう。	小 2. 5	中 2. 3
月1回は、子どもとの触れ合いの時間がもてるようにしましょう。	小 3. 4	中 3. 2
親の方から子どもに元気のよいあいさつをしましょう。	小 3. 7	中 3. 4

【共通行動目標と自己評価集計結果】

4 成果と課題

1中4小のPTAが連携を図りながら、基本的な生活習慣づくりに取り組めたことは、「地域で子どもを育てる」という鹿児島県の郷中教育の良さを引き継ぐ取組になったと考える。今後は、各家庭で親子の会話を増やし、子どもの自己存在感や自己肯定感を高め、意欲的に生活できる子どもの育成に向けてさらに充実を図っていきたい。

5 問い合わせ先

団体鹿児島県薩摩川内市祁答院地域PTA連絡協議会

TEL 0996-55-0009 (事務局薩摩川内市立大妻小学校)

FAX 0996-55-0903 (事務局薩摩川内市立大妻小学校)